

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	17	政治への関心を高める意識啓発、学習機会の提供	管理番号	17-1
------	----	------------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	市民が市政に対して持った関心を受け付ける窓口が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター市長懇談会やひまわり通信等により、市民との対話を大切にし、意見や要望を聴取する。 ・いつでも意見や要望を聴取できる体制を整える。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市民が市政に対して持った関心を受け付ける窓口が必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンター市長懇談会やひまわり通信等により、市民との対話を大切にし、意見や要望を聴取する。 ・年々増加するひまわり通信への対応方法について検討する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6月末から8月にかけて17地区すべてのコミュニティにおいて、コミュニティセンター市長懇談会を実施し、それぞれの地区の要望や意見を聴取した。また、1階市長室を7月3日に開設し、8月からは定期的に市民との面談の時間を設けた。 								
担当課評価	事業成果	コミュニティセンター市長懇談会は、すべてのコミュニティにおいて開催できたため、市政に対する様々な意見や要望を聴くことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	1階市長室は議会開催月や出張等の多い時期など開催がむずかしい月があるため、市長の代わりにいつでも意見等を聞ける体制が必要である。また、原則水曜日の3時～5時の時間帯に開設しているので、利用できる対象が限られてくる。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	17	政治への関心を高める意識啓発、学習機会の提供	管理番号	17-2
------	----	------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	丸亀市議会議員26名のうち女性議員は3名で、まだまだ政治の分野への女性参画は進んでいない。女性が政治の場に参画することの意義を男性・女性ともに理解してもらう機会を提供する必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆめネットワーク登録団体へ市議会での関連質問や身近な質問などの情報提供、また議会の傍聴を案内して政治への関心を高めてもらう。 ・コミュニティでの男女共同参画セミナーなどの機会に、女性市議会議員数などを例に挙げ市政への興味を持ってもらう。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	丸亀市議会議員26名のうち女性議員は3名で、まだまだ政治の分野への女性参画は進んでいない。女性が政治の場に参画することの意義を男性・女性ともに理解してもらう機会を提供する必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆめネットワーク登録団体へ市議会での関連質問や身近な質問などの情報提供、また議会の傍聴を案内して政治への関心を高めてもらう。 ・コミュニティでの男女共同参画セミナーなどの機会に、女性市議会議員数などを例に挙げ市政への興味を持ってもらう。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6・9・12・3月定例会の日程や質問について、ゆめネットワーク登録団体へ議会日程や質問内容などを情報提供した。 ・コミュニティでの男女共同参画セミナーなどの機会に、女性市議会議員数などを例に挙げ市政への興味を持ってもらえるよう啓発した。 								
担当課評価	事業成果	女性が政治に関心を持てるよう、周知する質問内容については、それぞれの団体の活動に身近なものを選択し、関心が高まるよう配慮した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も男性女性ともにより多くの人に政治への関心を高めてもらえるよう、情報提供に取り組む必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	18	選挙の投票率を高めるための啓発	管理番号	18-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	選挙管理委員会	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	全体的な投票率の向上と、若年層への意識啓発を行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントと連携した選挙啓発（明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発をする。） ※みどりの日「丸亀フェスタ」、お城まつり、桃喰うまつり、綾歌ふるさとまつり等 ・新成人に向けた啓発、情報提供（二十歳の誕生日に選挙啓発文を載せたバースデーカードを送付し、また成人式にはパンフレットに啓発文を掲載して、選挙啓発や情報提供をおこなう。） 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	男女ともに投票率を高めるために、常時啓発を行う必要がある。 ※平成25年3月10日執行 香川県議会議員補欠選挙における投票率 男性 33.88% 女性 34.42% 全体 34.16%									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントと連携した選挙啓発（明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発をする。） ※みどりの日「丸亀フェスタ」、お城まつり、桃喰うまつり、綾歌ふるさとまつり等 ・啓発紙、パンフレット等の配布（国、県などから送付されてくる選挙啓発パンフレット等を配布する。） ※成人式に若者向けパンフレットを配布 ・新成人に向けた啓発、情報提供（二十歳の誕生日に選挙啓発文を載せたバースデーカードを送付し、また成人式にはパンフレットに啓発文を掲載して、選挙啓発や情報提供をおこなう。） ※二十歳の誕生日の週に手元に届くようバースデーカードを送付 ※成人式に配布するパンフレットに、選挙啓発文を掲載 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントと連携した選挙啓発を行った。（明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発した。） 5/3お城まつり、6/1ホテルまつり、6/19丸亀涼風祭り、7/15参議院議員選挙時啓発、7/21桃喰うまつり、7/28じゅうじゅうカマタマーレ一日入団 ・新成人に向けた啓発、情報提供 二十歳の誕生日の週に手元に届くようバースデーカードを送付した。また、成人式のパンフレットに啓発文を掲載した。 								
担当課評価	事業成果	直接投票率の向上として成果はないものの、常時啓発を行うことで選挙への関心を持ってもらえた。 * 市長市議選投票率 男性54.90%、女性58.06%、全体56.55% * 参院選投票率 男性48.52%、女性47.00%、全体47.73%					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%		
	残された課題や反省点	男女の差はないものの、若年層の投票率の低さが目立つ。 今後も継続した啓発活動を行い続けることと、若年層に対する意識啓発を行っていく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課 題	市では審議会等委員における女性登用率40%を目標に掲げ、取り組みを進めてきているが、平成26年3月31日現在34.5%と、目標をまだ達成できていない。引き続き積極的な女性登用を働きかける必要がある。									
数 値 目 標	審議会等委員への女性の積極的登用 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		27.5%	26.7%	(30%) 29.6%	(35%) 34.5%	(37%)	(39%)	(40%)	40.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・委員改選時における男女共同参画部局との事前協議 (庁議等での委員改選時における女性委員の積極的登用の依頼。改選予定の審議会等の担当課への事前協議実施) ・女性の登用されていない審議会等を持つ担当部局へのヒアリング実施 (監査委員、総合評価審査委員会) ・定期的な登用状況の調査、公表(諸計画の進捗状況報告時に調査、公表) 									
実 績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課 題	市では審議会等委員における女性登用率40%を目標に掲げ、取り組みを進めてきているが、平成25年3月31日現在29.6%とまだまだ女性の登用がすすんでいない。今年度は、多くの審議会等が改選時期を迎える予定であるため、機会を捉えて積極的な女性登用を働きかける必要がある。									
計 画 ・ 実 績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・委員改選時における男女共同参画部局との事前協議 (庁議等での委員改選時における女性委員の積極的登用の依頼。改選予定の審議会等の担当課への事前協議実施) ・女性の登用されていない審議会等を持つ担当部局へのヒアリング実施 (選管委員会、監査委員、農業委員会、公務災害補償等認定委員会、景観審査会) ・定期的な登用状況の調査、公表(諸計画の進捗状況報告時に調査、公表) 								
	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・庁議等で委員改選時における女性委員の積極的登用を依頼した。 ・審議会等委員の女性登用率調査の際、委員改選時における女性委員の積極的登用を文書で依頼した。 ・担当課に対し、委員改選時に男女共同参画部局と事前協議をするよう依頼し実施した。 ・女性の登用されていない審議会等のうち、4審議会等に女性委員が選任された。 (選挙管理委員会、農業委員会、公務災害補償等認定委員会、景観審査会) 								
担当課評価	事業成果	継続した女性委員登用に対する取り組みにより、あらたに4審議会等で女性委員が登用された。また、条例改正や改選時の女性登用推進により、年度目標には達しなかったが登用率は上昇した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	委員選任にあたっては、選挙や議決が必要な審議会等もあるが、継続した働きかけが重要である。また、公募制度などを利用し、参画を希望する女性の増加を図る必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-2						
担当部課	市長公室 政策課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<p>平成26年度に政策課が所管する審議会委員の改選はないが、引き続き女性委員をはじめ、多様な意見を市政に反映させるため、広報紙やホームページで審議会等の目的や役割等について、わかりやすく周知を行い、公募委員の応募者数の増加を図る。</p> <p>また、女性委員も応募・参画しやすいように、会議の開催時期・時間等、参加しやすい環境づくりに努めるなど、担当課にも配慮を行うよう周知していく。</p>									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									
前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。									
計画・実績	実施計画	<p>平成21年9月に作成された「市民意見・公募委員の募集の手引き」について、見直しを行い、よりわかりやすい手引書を作成する。その際、広く周知できるよう、また、男女共に参加しやすいよう、考慮する。</p> <p>女性の公募委員の登用増加を図るため、募集の段階から担当課へ働きかける。また、男女共に参加しやすい環境づくりに努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度設置予定の「子ども子育て会議」に女性委員40%以上を登用する。 ・平成25年8月30日改選予定の行政改革推進委員会(任期2年)に、引き続き女性委員40%以上を登用する。(H25.3末現在:委員16名中女性委員9名。女性登用率56.3%) ・平成25年5月9日改選予定の自治推進委員会(任期2年)に、引き続き女性委員40%以上を登用する。(H25.3末現在:委員14名中女性委員6名。女性登用率42.9%) 								
	実績	<p>女性の公募委員の登用増加を図るよう各課に働きかけるとともに、審議会の夜間開催など、男女共に参加しやすい環境づくりに努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども子育て会議の委員20名中12名について、女性委員を登用した(女性登用率60%)。 ・行政改革推進委員会の委員16名中8名について、女性委員を登用した(女性登用率50%)。 ・自治推進委員会の委員15名中6名について、女性委員を登用した(女性登用率40%)。 ・行政評価委員会の委員8名中5名について、女性委員を登用した(女性登用率62.5%)。 								
担当課評価	事業成果	関係団体にも計画の意図を理解いただき、所管するすべての審議会において女性の登用率40%以上を確保することができた。引き続き、男女がともに参画しやすい環境を整えるとともに、多様な意見を取り入れ計画策定や進行管理に反映させることができるように、会議の運営を検討していく。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	審議会全体の構成で見れば、女性の登用率は40%以上であるが、公募委員に限れば、総体的に応募者が少なく、女性の登用率も3割程度にとどまる。会議の性格等も踏まえながら、応募しやすい環境を整え、会議の活性化につなげていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-3
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●		●				
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	施策に女性の意見を反映させるために、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種等健康被害調査委員会(任期2年、平成25年4月1日改選)に、引き続き4割以上女性登用する。(平成24年度末現在、委員6名中3名が女性) ・保健医療推進委員会(任期2年、平成25年7月1日改選)に、引き続き4割以上女性登用する。(平成24年度末現在、委員15名中7名が女性) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種等健康被害調査委員会(任期2年)、平成25年4月1日改選により、委員6名中2名の女性を登用した。(女性登用率: 33.3%) ・保健医療推進委員会(任期2年)、平成25年7月1日改選により、委員15名中6名の女性を登用した。(女性登用率: 40.0%) 								
担当課評価	事業成果	女性委員の増員により、委員会での女性の意見が、より反映されやすくなった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	女性委員割合の継続維持。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-4
------	----	------------------	------	------

担当部課	生活環境部 スポーツ推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●		●					
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性の意見をスポーツ政策に反映させるため、スポーツ推進審議会委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成25年11月末日までの任期のスポーツ推進審議会委員10名中、女性委員は4名であり、目標である40%に達しているが、次回任期の10名についても40%以上を目標とする。								
	実績	今期(H25.12.1～H27.11.30)スポーツ推進審議会委員10名のうち、女性委員は4名委嘱し、目標値40%以上を達成した。								
担当課評価	事業成果	学識経験者としての委員を推薦してもらった所属団体を考慮した。公募委員1名を含む全10名の審議会委員のうち女性委員を4名委嘱し、女性の登用目標を達成した。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	次回委嘱時についても、できる限り女性委員を推薦してもらえるよう団体に依頼したい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-5
-----	----	------------------	------	------

担当部課	生活環境部 クリーン課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●		●					
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	廃棄物減量等推進審議会委員の女性登用率40%以上を継続する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成25年7月25日に丸亀市廃棄物減量等推進審議会委員の改選があるので、女性委員登用率40%以上を維持していく。 (H25.3末現在:委員14名中女性委員6名。女性登用率42.9%)								
	実績	平成25年8月29日に丸亀市廃棄物減量等推進審議会委員の改選を実施。15名の委員のうち、女性委員を6名登用し、女性登用率は40%となった。								
担当課評価	事業成果	継続して目標数値を達成することができた。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後とも女性登用を継続していく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-6
------	----	------------------	------	------

担当部課	産業文化部 文化観光課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●		●				
課題									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	文化振興審議会における女性委員の登用数を増加していく必要がある。								
計画・実績	実施計画	今年度は文化振興審議会の改選期(平成25年8月1日改選、任期2年)にあたり、女性委員登用率40%を目指す。(平成25年3月末現在:委員14名中、女性委員5名。女性登用率35.7%)							
	実績	平成25年8月に文化振興審議会の改選があり、委員15名中、女性委員が8名になり女性委員登用率53.3%となった。							
担当課評価	事業成果	女性委員登用率が40%を超えることで、女性の意見がより反映されやすくなった。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	次回改選時においても目標値を継続できるよう取り組んでまいりたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-7
------	----	------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 学校給食センター	●	●	●	○			
課題	各種委員会において、女性委員が半分以上占めていることで、食事を含めた子育てに関する知識と経験が生かされ、より良い意見交換での委員会になっているので、継続していくことが重要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	○各種委員会への女性委員の登用 丸亀市学校給食センター運営委員会(男女の構成比を40～60%に維持したい。) (H26.6.1改選予定:H26.3末現在委員11名中、女性委員6名。女性登用率54.5%)								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	各種委員会において、女性委員が半分以上占めていることで、食事を含めた子育てに関する知識と経験が生かされ、より良い意見交換での委員会になっているので、継続していくことが重要である。								
計画・実績	実施計画	○各種委員会への女性委員の登用 丸亀市学校給食センター運営委員会(過半数の女性委員登用を継続したい。) (H25.6.1改選予定:現在委員11名中、女性委員7名。女性登用率63.6%)							
	実績	H25.6.1改選:委員11名中、女性委員6名。女性委員登用率54.5%。							
担当課評価	事業成果	今年度、運営委員会を1回開催したが、幅広い分野からの委員選定がされている中、女性委員の方が過半数確保されている状況で、双方の活発な意見が聞け、とても意義のある委員会であった。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	男女共同参画の視点としては、達成していると思われるので、継続していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-8
------	----	------------------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●		●				
課題									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	図書館運営に関し、女性の意見を反映させるためには、図書館協議会に女性委員を積極的に登用する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・図書館協議会委員(任期2年、平成25年7月1日改選)を公募し、引き続き女性委員の積極的登用を図る。(平成24年度末現在、委員8名中女性委員5名)							
	実績	・図書館協議会委員の任期満了(平成23年7月1日～平成25年6月30日)に伴う委員改選にあたり、女性委員の登用を図った。(平成25年7月1日改選、委員8名中女性委員5名:女性登用率62.5%)							
担当課評価	事業成果	公募委員を募集することにより、男性委員に偏りがちになりやすい委員構成をできるだけ均等になるよう、心掛けた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	現状、やや女性委員の方が多委員構成ではあるが、これからも委員の任期満了ごとに公募委員を募集する等、委員構成が均等になるよう検討していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-9
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 行政管理課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度一括して委員を選任する当課所管の特別職報酬等審議会について、平成25年度に続き、4割以上女性の登用を目標とする(平成25年度は10名中4名が女性)。 ・現在、6名中2名が女性委員となっている固定資産評価審査委員会について、本年度行われる全員の改選において、2名以上の女性委員の登用を目標とする。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度一括して委員を選任する当課所管の特別職報酬等審議会について、平成24年度に続き、4割以上女性の登用を目標とする。(平成24年度は10名中5名が女性) ・毎年度、3名中1名が任期満了となる公平委員会(現在3名中1名女性)の改選において、幅広い分野から女性を登用できるよう、情報収集に努める。 ・情報公開・個人情報保護審査会(任期2年、平成25年4月1日改選)に、引き続き4割以上女性登用する。 -(平成24年度末現在、委員6名中3名が女性) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から2年間の任期となる情報公開・個人情報保護審査会の委員5名のうち、女性を3名(60%)登用することができた。 ・平成25年度の特別職報酬等審議会について、委員10名中女性4名(40%)登用することができた。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職報酬等審議会及び情報公開・個人情報保護審査会の委員については、各種関係団体への推薦依頼を行っているところであるが、昨年度に引き続き4割以上の女性登用ができるなど、男女共同参画の趣旨が浸透できたと考える。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	特別職報酬等審議会については、本年度も公募委員の募集を行ったが、女性からの応募がなかった。引き続き、女性が応募しやすいような募集方法等について検討する必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-10
------	----	------------------	------	-------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		市長公室 危機管理課		●	●	⇒		
課題	防災分野等に女性の意見を反映させるためには、防災会議等に女性を積極的に登用する必要がある。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
	実施計画及び実績							
実施計画								
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	防災分野等に女性の意見を反映させるためには、防災会議等に女性を積極的に登用する必要がある。							
計画・実績	実施計画	防災会議に女性委員が増えるよう、専門的な知識や経験をもった方の情報収集に努める。 (H25.4.1～任期2年:委員28名中、女性委員3名)					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災会議 H25.4.1.改選(任期2年。委員28名中、女性委員3名。女性登用率10.7%。) ・国民保護協議会 H25.4.1.改選(任期2年。委員27名中、女性委員2名。女性登用率7.4%。) ・水防協議会 H25.4.1.改選(任期2年。委員18名中、女性委員2名。女性登用率11.1%。) 						
担当課評価	事業成果	防災会議において、女性委員から、地域の自主防災組織の活動状況についての報告など積極的な発言があった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	委員が、関係機関等の所長、支店長等で充て職となっているため、直接的な女性委員の登用が難しい状況にある。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-11
------	----	------------------	------	-------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●				
課題									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	所管する審議会等に女性の意見を反映させるために、女性を積極的に登用する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・公務災害補償等認定委員会(任期2年、平成25年10月1日改選)に女性委員を登用するよう努める。(平成24年度末現在、委員5名中女性委員0名)							
	実績	・公務災害補償等認定委員会(任期2年、平成25年10月1日改選)に女性委員を2名登用した。(平成25年度末現在、委員5名中女性委員2名)							
担当課評価	事業成果	・公務災害補償等認定委員会に女性委員を登用することができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・今後も継続的に女性委員の登用に努める。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-12
------	----	------------------	------	-------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●					
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	あらゆる人権課題の取り組みには、女性からの意見も重要である。審議会等の委員について、女性の積極的な登用が求められる。									
計画・実績	実施計画	・平成25年8月1日に改選予定である人権政策推進審議会について、4割以上の女性登用に務める。 (平成24年度末現在で20名中7名)								
	実績	8月1日の人権政策推進審議会委員改選時に、20名中8人の女性委員を登用した。(女性委員比率40.0%)								
担当課評価	事業成果	女性の意見を反映させる環境整備ができた。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後半数の委員が女性となるよう取り組んでいかなければならない。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-13
------	----	------------------	------	-------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を市政に反映させるため、審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	平成26年11月1日に民生委員推薦会の改選が有るので、女性登用率40%以上を目指す。 (平成26年3月末現在:委員13名中女性委員5名、女性登用率38.5%)									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を市政に反映させるため、審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成25年7月1日に丸亀市福祉推進委員会の改選が有るので、女性登用率40%以上を目指す。								
	実績	丸亀市福祉推進委員会の改選で、委員13人中女性6人を登用し、女性登用率46%で目標を達成した。								
担当課評価	事業成果	丸亀市福祉推進委員会の改選で、女性登用率46%になることで、女性の意見を反映出来た。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	H26. 11. 1に民生委員推薦会の改選があるので、引き続き女性登用率40%を目指し女性の意見を反映していく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-14					
担当部課	生活環境部 市民活動推進課 (H25 地域振興課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	専門的な知識や経験を持つ女性を幅広い分野から登用し、市の社会教育方針や施策決定、実施過程に意見を反映させる必要がある。								
計画・実績	実施計画	社会教育委員の改選時(H25.7.1)において専門的な知識や経験を持つ女性を積極的に登用する。 (平成24年度末: 委員9名中、女性委員3名。女性登用率33.3%)							
	実績	社会教育委員の改選があり、女性委員が4人となったことで女性委員40%の目標を達成できた。 (H26.3.31現在 委員数10人うち女性委員4人 女性登用率40%)							
担当課評価	事業成果	社会教育委員として必要な資質を持つ女性を登用する事ができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	次期改選時にも女性委員の登用を積極的に行う必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-15
------	----	------------------	------	-------

担当部課	健康福祉部 保険課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●					
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	審議会等委員については、各団体からの推薦であり、女性を登用することが難しい現状があるが、公募委員等については、積極的に女性を登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成25年6月1日改選予定の国民健康保険運営協議会(任期2年)において、公募委員については、積極的に女性を登用する。また、推薦依頼団体へも、女性委員の推薦を依頼する。 (H25.3末現在:委員17名中女性委員5名。女性登用率29.4%)								
	実績	平成25年6月1日の改選の結果、委員17名中、女性委員7名(内2名は公募委員)となった。女性登用率は41.2%であり、積極的に女性委員を登用できた。								
担当課評価	事業成果	女性登用率40%を達成でき、十分な成果があった。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	平成27年5月末で2年間の任期が終了するため、平成27年6月からの任期の委員にも積極的に女性を登用したい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-16
------	----	-----------------	------	-------

担当部課	生活環境部 環境安全課 (H25 環境課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	○				
課題	専門的な知識や経験を持つ女性を幅広い分野から登用し、市の方針や施策決定に意見を反映させる必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	安全安心まちづくり推進協議会において専門的な知識や経験を持つ女性を積極的に登用することで登用率40%以上を継続する。 (H26.3.31 委員14人中、女性委員6人 女性登用率42.9%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	環境審議会委員の女性登用率を目標数値40%に近づくよう働きかけが必要である。									
計画・実績	実施計画	・環境審議会委員改選時(H25.7.21)に、各種団体へ女性委員の推薦の働きかけを行う。 (H25.3末現在:委員15名中、女性委員3名。女性委員登用率20.0%)								
	実績	各種団体に働きかけを行った結果、40%にはとどかなかつたが、委員15名中女性委員5名を登用できた(女性登用率33.3%)								
担当課評価	事業成果	改選時の各種団体への働きかけが功を奏し、女性がこれまでより多く発言できる機会が増えた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	女性登用率の目標に到達していないので、次回改選に向けて各種団体への協力依頼を継続して行う。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-17
------	----	------------------	------	-------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	施策に女性の意見を反映させるためには、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・都市景観審議会(任期2年、平成26年10月30日改選)に、引き続き40%以上の女性登用を維持する。 (平成25年度末現在、委員15名中6名が女性、女性登用率40.0%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	施策に女性の意見を反映させるためには、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・建築審議会(任期2年、平成25年6月28日改選)に、引き続き4割以上の女性の登用を進める。 (平成24年度末現在、委員7名中3名が女性) ・都市計画審議会(任期2年、平成25年9月22日改選)に、女性の登用を進める。 (平成24年度末現在、委員15名中2名が女性、女性登用率13.3%) ・景観審査会(任期2年、平成25年10月1日改選)への、女性の登用に努める。(平成24年度末現在、委員5名中女性0名) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・建築審議会(任期2年)は、平成25年6月28日の改選により、委員7名中4名が女性となり、女性登用率57.1%となった。 ・都市計画審議会(任期2年)は、平成25年6月18日の委員変更により、委員15名中3名が女性となり、女性登用率20%となった。 ・景観審査会(任期2年)は、平成25年10月11日の委員改選により、委員5名中1名が女性となり女性登用率20%となった。 								
担当課評価	事業成果	委員改選時に、公募委員に女性登用を推進するなど、登用率のアップに繋がった。また、積極的に女性の専門委員を推薦し、女性のいない審議会に女性登用できた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	審議会の内容によっては、専門の女性委員を選出するのは大変困難である。人選について、今後も引き続き、調査を継続し、女性の登用に努める。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-18
-----	----	------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	審議会等での女性の活躍が、まだまだ不十分と思われる。女性の意見を市政に反映させるため、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。また、各種事業立案においても、男女共同参画の意識を持って取り組むことが重要である。									
計画・実績	実施計画	平成25年7月5日改選予定の産業振興推進会議(任期2年)に、積極的に女性を登用する。また、推薦依頼団体へも、女性委員の推薦を依頼する。(H25.3末現在:委員23名中女性委員2名。女性登用率8.7%)								
	実績	平成25年7月5日改選の産業振興推進会議委員(任期2年)に、積極的に女性を登用した。(H25.8末現在:委員25名中女性委員7名。女性登用率28.0%)								
担当課評価	事業成果	推薦依頼団体等に協力を仰ぎ、女性登用を積極的に推進することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次期改選時にも女性登用を推し進めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-19
------	----	------------------	------	-------

担当部課	教育部 総務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●	○			
課 題	主管する各種審議会等に男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。								
数 値 目 標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<p>各種審議会等に、女性委員が一人でも多く登用されるよう人材発掘、登用に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成26年5月11日改選(平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40%) ・文化財保護審議会(任期2年:平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%)に女性委員登用が進むよう、人材発掘に努める。 								
実 績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課 題	主管する各種審議会等に男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。								
計画・実績	実施計画	<p>今年度改選予定の各種審議会等に、女性委員が一人でも多く登用されるよう人材発掘、登用に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成25年5月11日改選(平成24年度末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40%) ・史跡丸亀城跡調査整備委員会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成24年度末現在、委員6名中、女性委員1名、登用率16.7%) ・史跡快天山古墳保存整備委員会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成24年度末現在、委員6名中、女性委員1名、登用率16.7%) ・伝統的建造物群保存地区保存審議会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成24年度末現在、委員10名中、女性委員1名、登用率10.0%) ・文化財保護審議会(任期2年):平成25年4月1日改選(平成24年度末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%) ・市立資料館学芸委員会(任期2年):平成25年7月1日改選(平成24年度末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%) 							
	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成25年5月11日改選(平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40%) ・史跡丸亀城跡調査整備委員会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成26年3月末現在、委員6名中、女性委員1名、登用率16.7%) ・史跡快天山古墳保存整備委員会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成26年3月末現在、委員6名中、女性委員2名、登用率33.3%) ・伝統的建造物群保存地区保存審議会(任期2年):平成25年8月1日改選(平成26年3月末現在、委員10名中、女性委員2名、登用率20.0%) ・文化財保護審議会(任期2年):平成25年4月1日改選(平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%) ・市立資料館学芸委員会(任期2年):平成25年7月1日改選(平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%) 							
担当課評価	事業成果	各種審議会等の女性委員の登用、人材発掘に努めてきたが、史跡快天山古墳保存整備委員会及び伝統的建造物群保存地区保存審議会について、各1名ずつ女性委員を追加で登用することができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	平成27年度の改選時には、より一層女性委員の登用に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-20
------	----	------------------	------	-------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	審議会等において男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	今年度改選予定の各種審議会等において、女性委員の登用を進める。 ・市立学校結核対策委員会(任期2年):平成26年4月1日改選(平成25年度末現在、委員6名中、女性委員2名、登用率33.3%) ・入学金貸付審査委員会(任期2年):平成27年3月22日改選(平成25年度末現在、委員4名中、女性委員1名、登用率25.0%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	審議会等において男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	今年度改選予定の各種審議会等において、女性委員登用率40%以上を継続する。 ・市立学校就学指導委員会(任期2年):平成25年4月1日改選(平成24年度末現在、委員19名中、女性委員10名、登用率52.6%) ・少年育成センター運営協議会(任期2年):平成25年7月1日改選(平成24年度末現在、委員15名中、女性委員6名、登用率40.0%)								
	実績	・市立学校就学指導委員会(任期2年)の改選を行い、委員19名中、女性委員10名、登用率52.6%。 ・少年育成センター運営協議会(任期2年)の改選を行い、委員15名中、女性委員7名、登用率46.7%。								
担当課評価	事業成果	・今年度改選予定の審議会での女性委員登用率は、目標率を上回ることができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次期改選時にも女性委員の登用に努める必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-21
------	----	------------------	------	-------

担当部課	選挙管理委員会	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●				
課 題									
数 値 目 標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画									
実 績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課 題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。								
計画・実績	実施計画	選挙管理委員会委員の改選(H25.6.23)にあたり、男女を問わず専門的な知識や経験をもった方の情報収集に努める。(H25.3末現在:委員4名中、女性委員0名)							
	実 績	平成25年6月23日の選挙管理委員会委員の改選時において、1名女性が委員に選出された。(委員4名中、女性委員1名:女性登用率25%)							
担当課評価	事業成果	初めて女性の選挙管理委員が選出され、女性ならではの視点からの意見を反映させることができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今回の改選時においても、引き続き女性委員を積極的に登用していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-22
------	----	------------------	------	-------

担当部課	市長公室 秘書広報課 (～H25 行政管理課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、審議会等の委員についても女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	・情報公開・個人情報保護審査会の委員任期が、平成27年3月31日に終了するにあたり、引き続き4割以上女性登用できるよう委員の人選に努める。 (平成25年度末現在、委員5名中3名が女性)									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・毎年度一括して委員を選任する当課所管の特別職報酬等審議会について、平成24年度に続き、4割以上女性の登用を目標とする。 (平成24年度は10名中5名が女性) ・毎年度、3名中1名が任期満了となる公平委員会(現在3名中1名女性)の改選において、幅広い分野から女性を登用できるよう、情報収集に努める。 ・情報公開・個人情報保護審査会(任期2年、平成25年4月1日改選)に、引き続き4割以上女性登用する。 (平成24年度末現在、委員5名中3名が女性)								
	実績	・平成25年度から2年間の任期となる情報公開・個人情報保護審査会の委員5名のうち、女性を3名(60%)登用することができた。 ・平成25年度の特別職報酬等審議会について、委員10名中女性4名(40%)登用することができた。								
担当課評価	事業成果	・特別職報酬等審議会及び情報公開・個人情報保護審査会の委員については、各種関係団体への推薦依頼を行っているところであるが、昨年度に引き続き4割以上の女性登用ができるなど、男女共同参画の趣旨が浸透できたと考える。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	特別職報酬等審議会については、本年度も公募委員の募集を行ったが、女性からの応募がなかった。引き続き、女性が応募しやすいような募集方法等について検討する必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-23
------	----	------------------	------	-------

担当部課	総務部 財務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						○		

課 題 女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の登用を図ることが必要である。

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画 平成26・27年度の総合評価審査委員については、男性3名で構成されることとなるため、今後、委員改選の際には女性委員の登用を検討していく。

実 績

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課 題

計画・実績	実施計画	
	実 績	

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-24
-----	----	------------------	------	-------

担当部課	こども未来部 子育て支援課 (H25 政策課)		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。									
計画・実績	実施計画	平成21年9月に作成された「市民意見・公募委員の募集の手引き」について、見直しを行い、よりわかりやすい手引書を作成する。その際、広く周知できるよう、また、男女共に参加しやすいよう、考慮する。 女性の公募委員の登用増加を図るため、募集の段階から担当課へ働きかける。また、男女共に参加しやすい環境づくりに努める。 ・平成25年度設置予定の子ども子育て会議に女性委員40%以上を登用する。 ・平成25年8月30日改選予定の行政改革推進委員会(任期2年)に、引き続き女性委員40%以上を登用する。 (H25.3末現在:委員16名中女性委員9名。女性登用率56.3%) ・平成25年5月9日改選予定の自治推進委員会(任期2年)に、引き続き女性委員40%以上を登用する。 (H25.3末現在:委員14名中女性委員6名。女性登用率42.9%)								
	実績	女性の公募委員の登用増加を図るよう各課に働きかけるとともに、審議会の夜間開催など、男女共に参加しやすい環境づくりに努めた。 ・子ども子育て会議の委員20名中12名について、女性委員を登用した(女性登用率60%)。 ・行政改革推進委員会の委員16名中8名について、女性委員を登用した(女性登用率50%)。 ・自治推進委員会の委員15名中6名について、女性委員を登用した(女性登用率40%)。 ・行政評価委員会の委員8名中5名について、女性委員を登用した(女性登用率62.5%)。								
担当課評価	事業成果	関係団体にも計画の意図を理解いただき、所管するすべての審議会において女性の登用率40%以上を確保することができた。引き続き、男女がともに参画しやすい環境を整え、多様な意見を取り入れ計画策定や進行管理に反映させることができるように、会議の運営を検討していく。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	審議会全体の構成で見れば、女性の登用率は40%以上であるが、公募委員に限れば、総体的に応募者が少なく、女性の登用率も3割程度にとどまる。会議の性格等も踏まえながら、応募しやすい環境を整え、会議の活性化につなげていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-25
-----	----	------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	女性の意見を農林水産政策に反映させるため、丸亀市総合農政推進協議会へ女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	平成26年9月に任期満了を迎える丸亀市総合農政推進協議会について女性委員の登用を推進する。 (H26.3月末現在:委員16名中女性委員2名。女性登用率12.5%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	21	市役所女性職員・女性教職員の人材育成	管理番号	21-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課 題	女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、学習機会の提供や自己啓発の支援をすることが必要である。								
数 値 目 標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・改訂した人材育成基本方針に基づき、模範となる女性職員との交流やキャリア形成の支援など総合的な支援策などにより、将来を担う女性管理職を養成する。 ・男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣する。 ・管理職に対し、女性職員の人材育成を積極的に行おうとする意識・取り組み（例えば、事例の割り当ての見直し、研修への参加呼びかけ等）について啓発を行う。 								
実 績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課 題	女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、学習機会の提供や自己啓発の支援をすることが必要である。								
計 画 ・ 実 績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職養成研修制度により、将来を担う女性管理職を養成する。 ・男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣する。 ・市内ネットワークを利用し、職員が研修内容を自ら選び参加できるように情報提供を行う。 ・管理職に対し、女性職員の人材育成を積極的に行おうとする意識・取り組み（例えば、事例の割り当ての見直し、研修への参加呼びかけ等）について啓発を行う。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・女性職員の育成・登用に関して、人材育成基本方針の見直しを行い、総合的な支援策により女性職員の能力開発と意識向上を図ることとした。 ・男女共同参画に関する職員研修として、平成25年8月5日、加野香川大学教授の研修会（題目：「今、なぜ男女共同参画なのか？」）に職員64名が参加した。また、平成26年1月28日、21世紀職業財団の岩田会長の講演会（題目：「女性はもっと活躍できる」）に職員60名が参加した。 							
担当課評価	事業成果	人材育成基本方針を見直し、総合的な支援策により女性職員の能力開発と意識向上を図れる仕組みづくりができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、継続的に学習機会の提供や自己啓発の支援を行いたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	21	市役所女性職員・女性教職員の人材育成★	管理番号	21-2
------	----	---------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	●	○		
課題	女性職員が必要な能力を高め、可能性が伸ばせるようフォローアップを含めた学習機会を提供する必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	女性職員を対象とした研修会を実施する。 ○担当長・主査級職員向けフォローアップ研修 ○担当長・主査級職員ステップアップ研修									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性職員が必要な能力を高め、可能性が伸ばせるようフォローアップを含めた学習機会を提供する必要がある。									
計画・実績	実施計画	女性職員を対象とした研修会を実施する。 ・担当長・主査級職員向けフォローアップ研修 ・担当長・主査級職員ステップアップ研修								
	実績	・女性職員(担当長・主査級)フォローアップ研修を実施 平成25年7月24日(水) 17名参加 ・女性職員(担当長・主査級)ステップアップ研修を実施 平成26年1月27日(月) 26名参加 ・女性職員と中野教育長との昼食会を随時開催 女性職員の今後のキャリア形成の参考とすることを目的に実施								
担当課評価	事業成果	市幹部として身近なロールモデルである女性教育長を講師に迎えることで、女性職員のこれからの働き方へのヒントにつながった。 また、昨年度の研修参加者に対しフォローアップ研修を実施することができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も対象者を広げてフォローアップも含めた研修を行う必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	22	市役所女性職員・女性教職員の管理職への登用	管理番号	22-1						
担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	市役所女性管理職の割合は、平成22年度9.1%、23年度12.0%と増加していたが、24年度は10.0%と減少した。今後も女性管理職養成のための継続的な取り組みが必要である。									
数値目標	市役所事務職における女性管理職の割合 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		9.1%	12.0%	(12.0%) 10.0%	(12.0%) 11.8%	(15.0%) 14.4%	(18.0%)	(20.0%)	20.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	・改訂した人材育成基本方針に基づき、模範となる女性職員との交流やキャリア形成の支援など総合的な支援策などにより、将来を担う女性管理職を養成する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									
前年度の計画・担当課評価等										
課題	市役所女性管理職の割合は、平成22年度9.1%、23年度12.0%と増加していたが、24年度は10.0%と減少した。今後も女性管理職養成のための継続的な取り組みが必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職養成研修制度により、将来を担う女性管理職を養成する。 ・男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職を養成する管理職養成研修会を開催した。 ・男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣した。 								
担当課評価	事業成果	平成25年度末時点で女性管理職の割合は11.8%となっており、平成24年度と比較して増加した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	継続的に女性管理職の養成・登用に取り組んでいきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	23	就職・再就職支援	管理番号	23-1
------	----	----------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	依然として厳しい雇用情勢が続く中、求職者への就労支援が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・就労を希望する人のための求人情報の提供や再就職を希望する人の技術・技能の向上を、関係機関と連携をとりながら支援する。 ・市内での企業合同就職説明会の開催等、市独自の就労支援策を実施する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	依然として厳しい雇用情勢が続く中、求職者への就労支援が必要である。									
計画・実績	実施計画	就労を希望する人のための求人情報の提供や再就職を希望する人の技術・技能の向上を、関係機関と連携をとりながら支援する。								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページにおいて県や関係機関主催の就職説明会やセミナー、職場実習、技術訓練などの募集を公開しPRした。 ・経済産業省の実施する女性就業支援事業について男女共同参画室へ情報提供し、関係企業等への情報提供を依頼した。 								
担当課評価	事業成果	県からの情報収集に努め、積極的にPRできた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	市独自の就労支援策を検討したい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	24	多様な働き方を可能にするための取り組み	管理番号	24-1
------	----	---------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	○				
課題	新しく事業をはじめの方にとって資金の調達や安定的な運営が課題である。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・創業希望者を対象とした経営セミナーの開催や融資事業を実施し、起業者を支援する。 ・関係機関と連携した相談ネットワーク体制の構築を検討・実施し、創業支援に取り組む。 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	新しく事業をはじめの方にとって資金の調達や安定的な運営が課題である。									
計画・実績	実施計画	創業希望者を対象とした経営セミナーの開催や融資事業を実施し、起業者を支援する。								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・融資事業を通年実施した。(申込 1件、相談 6件) 								
担当課評価	事業成果	融資のニーズが低く、融資申込の実績は少なかった。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	関係機関と連携した相談ネットワーク体制の構築を検討し、創業支援に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	25	職域の拡大	管理番号	25-1
------	----	-------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	●	○		
課題	男女共同参画社会実現のために、まずは市役所から男女の職域拡大に向けた啓発を行う必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・職員募集の際には、引き続き保育士・幼稚園教諭、消防士等の職域においても男女差のないことに配慮し募集する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女共同参画社会実現のために、まずは市役所から男女の職域拡大に向けた啓発を行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	・職員募集の際には、引き続き保育士・幼稚園教諭、消防士等の職域においても男女差のないことに配慮し募集する。								
	実績	・職員募集の際、保育士・幼稚園教諭、消防士の職域において男女差のないことに配慮し、募集した。								
担当課評価	事業成果	保育士・幼稚園教諭の募集では男性から応募があり、消防士・救命救急士の募集では女性から応募があった。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	職員採用において、継続的に男女差のないことに配慮し募集する。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	26	雇用の拡大	管理番号	26-1
------	----	-------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		市長公室 職員課		●	●	⇒			
課題	男女共同参画社会実現のために、男女の均等な雇用の拡大を図る必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女共同参画社会実現のために、男女の均等な雇用の拡大を図る必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 自己アピール採用試験を実施する。 専門職募集の際、経験者採用を実施する。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 行政事務職員募集の際、身体障がい者を対象とした募集を実施した。 採用担当者の男女比率にも配慮した。 本年度も、引き続き自己アピール採用試験を実施した。 保育士・幼稚園教諭・土木職員に加え、あらたに文化財専門員の採用試験において、経験者採用を行った。 							
担当課評価	事業成果	昨年度に引き続き自己アピール採用試験を実施し、また保育士・幼稚園教諭・土木職員・文化財専門員の採用試験において経験者採用を実施したことで、採用の機会を広く提供することができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	継続的に採用内容、方法について検討し雇用の拡大に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	26	雇用の拡大*	管理番号	26-2
------	----	--------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	離職者に対して、関係機関との連携強化を図り、継続して支援ができる体制づくりを構築する。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	国の新たな生活困窮者自立支援制度の施行(平成27年4月1日予定)に向け、モデル事業(自立相談支援・就労準備・就労訓練・家計支援・学習支援)を継続して委託形式で実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	生活困窮世帯に向けた、生活保護を受ける前の早い時期からの相談支援や生活支援が必要となっている。									
計画・実績	実施計画	国の新たな生活困窮者自立支援制度の施行(平成27年4月1日予定)に向け、全国69の自治体で取り組むモデル事業を実施する。								
	実績	11月から県内で初めてスタートした「生活困窮者自立促進支援モデル事業」の中で、就労準備支援や就労訓練事業を通して、働きたい人の雇用につなげる制度が整った。								
担当課評価	事業成果	就労による支援終結につながったケースが16件(平成26年3月末現在)あった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	就労して支援終結に繋がっても、短いスパンで離職し支援が振り出しに戻る事例もあった。関係機関との連携強化を図り、継続して支援ができる体制づくりを構築していきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	27	男女の雇用平等に向けた啓発、情報提供*	管理番号	27-1
------	----	---------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女の均等な雇用機会・職場づくりに向けた啓発が必要である。									
計画・実績	実施計画	産業振興セミナーにおいて女性の経済専門家を招き、女性の視点に立った産業振興について企業や市民に対し啓発する。								
	実績	・3月20日開催の産業振興セミナーの講師に、全国的に活躍している女性の経済専門家を招き、学習機会を提供した。学習会では、女性の視点が加わることによって、これまで見過ごされてきた消費者ニーズに焦点が当てられ、産業振興につながった事例を幾つか示してくれた。								
担当課評価	事業成果	女性の社会進出について具体的かつ専門的な見地から奨励・啓発することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も機会あるごとに学習機会の提供に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	28	労働に関するハラスメント防止対策の推進と相談体制の整備	管理番号	28-1					
担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントを受けた職員が一人で悩まず、気軽に相談できる場を設けることが必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントを受けた職員が一人で悩まず、気軽に相談できる場を設けることが必要である。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的健康相談に合わせ、ハラスメント相談も可能であることを周知する。 ・ハラスメントに関する職員研修を開催し、啓発を行う。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・セクハラ予防の職員研修を開催した。 ・職場の定期健康相談時にハラスメント相談の案内を行った。 							
担当課評価	事業成果	・セクハラ予防の研修会を開催することで、職員のセクハラに関する意識啓発につながった。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・ハラスメントに関する職員研修を開催し、継続的に職員の意識啓発に取り組む必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	28	労働に関するハラスメント防止対策の推進と相談体制の整備*	管理番号	28-2
------	----	------------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	職場でのハラスメント防止に関する意識を高めるため、企業に向けた啓発を行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	「丸亀市企業人権・同和推進協議会」を通じて企業に向け研修を行う。								
	実績	「丸亀市企業人権・同和推進協議会」総会時の研修の中で、DVD(厚労省作成)視聴によるセクシュアル・ハラスメント防止に向けた研修を実施した。								
担当課評価	事業成果	労働局雇用均等室と連携することで、企業に向けた効果的な啓発を実施することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	セクシュアル・ハラスメントをはじめとする職場でのハラスメントを防止するため、継続した取り組みが必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	28	労働に関するハラスメント防止対策の推進と相談体制の整備*	管理番号	28-3
------	----	------------------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市内企業の多くが中小企業であり、職場におけるハラスメント対策はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。									
計画・実績	実施計画	産業振興にかかると企業ニーズ調査において、ハラスメント対策を推進している企業の数を調査する。								
	実績	企業ニーズ調査の設問のうち、「人材定着にかかる取組み」の回答項目にハラスメント対策を設け調査した。								
担当課評価	事業成果	市内企業における人材定着対策の実態を把握できた。 (ハラスメント対策に取り組んでいる企業 400社中10社 2.5%)						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次回の調査は未定であるが、継続的な調査の実施に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	30	男女労働者の実態調査	管理番号	30-1
-----	----	------------	------	------

担当部課	総務部 税務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	⇒				
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。出前講座や広報・ホームページ等において、これまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。出前講座や広報・ホームページ等において、これまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	市民からの要望により出前講座を実施したり、また、小中学生に税金の使われ方などをわかりやすく説明して税に対する理解を深めてもらい、男女が同じように働くことによる税制上の違いがないことの税制度の周知を随時行っていく。また、広報やホームページにおいて、イラスト等を多用しわかりやすい表現に努める。								
	実績	税制度については広報に掲載するとともに、当初納税通知書送付の際にチラシを同封して説明した。 (広報掲載月 固定資産税25.4月 市県民税25.6月 国保・介護・後期25.7月) 租税教育(税金全般について) 26.2 飯山北小学校・飯山南小学校・富熊小学校・垂水小学校・飯野小学校・城南小学校 で実施 25.10高松税務署で開催される「租税教育講師養成研修」に職員(租税教育講師未経験者)を派遣								
担当課評価	事業成果	平成25年度においては計6校の小学校で租税教育を行った。若い世代に税に対する理解を深めるには一定の成果があったものと考えられる。税制度の周知については納税通知書送付時のチラシ同封で一定の成果があったものと考えられる。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	昨年同様、税制度の複雑多様化や改正により市民への周知がますます難しくなっている。出前講座や広報・ホームページ等において、これまで以上に迅速にわかりやすい情報提供に努める必要がある。租税教育や出前講座の実施によってあまり税に馴染みのない世代にも積極的に税に対する理解を深めていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	30	男女労働者の実態調査	管理番号	30-2
------	----	------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	⇒				
課題	少子高齢化が急速に進む中、世代間の社会保障等の問題、また、年金制度への不信感を抱く人が多い。複雑な年金制度を理解していただくために、継続した啓発が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	少子高齢化が急速に進む中、世代間の社会保障等の問題、また、年金制度への不信感を抱く人が多い。複雑な年金制度を理解していただくために、継続した啓発が必要である。									
計画・実績	実施計画	少子高齢化により労働力の減少や社会保障の不安などにより、男性だけでなく女性も社会に出て多様な働き方をしつつある。そのため、女性の老後の社会保障だけでなく、障がいなどのサポートをする年金受給権確保等が必要不可欠となる。日本年金機構や年金事務所と連携し、毎月市広報に継続して掲載することにより年金制度についての情報の周知・啓発を行う。								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 毎月発行している市広報やホームページ「くらしの情報」に年金の制度説明や情報記事を掲載し、周知及び啓発に努めた。 日々の窓口業務においては、「国民年金だより」のパンフレット等を利用し、わかりやすい説明をするように努めた。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 市広報紙に年間10回、時期にあった年金に関する情報記事を継続的に掲載することにより、年金制度の周知及び啓発に努め、広く関心を持っていただくことができた。 日々の窓口業務においては、「国民年金だより」のパンフレット等を利用し、わかりやすい説明をすることができた。 「まちづくり出前講座」において年金制度の理解をいただいた。 							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	市広報紙のスペースが限られているため、かなり端折った内容しか掲載できない。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	30	男女労働者の実態調査*	管理番号	30-3
-----	----	-------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市内企業の多くが中小企業であり、職場や雇用における男女共同参画意識はまだ浸透しておらず、女性の社会進出が進んでいない状況である。									
計画・実績	実施計画	産業振興にかかる企業ニーズ調査において、女性従業員の数を調査する。								
	実績	企業ニーズ調査の設問のうち、「企業概要」の回答項目に従業員の男女比率を設け調査した。								
担当課評価	事業成果	市内企業における女性労働者の実態について把握できた。 (回答企業 315社 従業員のうち女性が占める割合38.6%)						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次回の調査は未定であるが、継続的な調査の実施に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	31	企業・団体への女性登用のための啓発	管理番号	31-1
------	----	-------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	女性登用への取り組みの有用性を企業に対して継続して啓発する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・「丸亀市企業人権・同和推進協議会」を通じて情報提供を行う。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	女性登用への取り組みの有用性を企業に対して継続して啓発する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・「丸亀市企業人権・同和推進協議会」を通じて情報提供を行う。 ・県が企業向けに男女共同参画を含む人権講演会で市と共催できる事業に協力する。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	・H25.7.5 丸亀市企業人権・同和推進協議会総会時、企業にむけて女性就業支援事業の啓発を行った。 ・H25.7.31 県が企業向けに実施した人権と男女共同参画をテーマとした人権講演会に共催協力した。							
担当課評価	事業成果	丸亀市企業人権・同和推進協議会などを通じ、事業所に向け直接啓発することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も事業所への継続した働きかけが重要である。機会を捉えて積極的に情報を提供する必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	32	企業や団体に対する男女共同参画への積極的な取り組みの推奨	管理番号	32-1
------	----	------------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	企業での男女共同参画が推進されるよう、市内企業の現状把握をする必要がある。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	・対象企業の範囲やテーマを決めて、ヒアリングを実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	国や県が行う認証・顕彰制度などの周知を図ることにより、企業における男女共同参画への積極的な取り組みを促す必要がある。									
計画・実績	実施計画	・子育て・介護応援企業認証制度などの周知(ホームページ・丸亀市企業同和推進協議会会員等)								
	実績	・丸亀市企業同和推進協議会会員や市ホームページなどで、ワーク・ライフ・バランス等の情報を提供した。								
担当課評価	事業成果	ホームページ等を利用して、積極的に男女共同参画に取り組む企業等を紹介することができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	男女共同参画に積極的に取り組む、県内・市内の企業等の情報を収集し、啓発していくことも必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	32	企業や団体に対する男女共同参画への積極的な取り組みの推奨	管理番号	32-2					
担当部課	総務部 財務課 (～H25 管財課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	特に建設業界においては、男女共同参画に取り組むきっかけが見つけにくいと思われるため、引き続き競争の原理を損なわず、かつ、企業に多大な負担をかけない範囲において、その取組みに対するきっかけ作りの提供を行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	特に建設業界においては、男女共同参画に取り組むきっかけが見つけにくいと思われるため、引き続き競争の原理を損なわず、かつ、企業に多大な負担をかけない範囲において、その取組みに対するきっかけ作りの提供を行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	平成25年度に受付を行う平成26年度建設工事入札参加資格審査申請(追加受付分)についても、男女共同参画への取組みを市独自の評価点として引き続き加点する。評価項目としては平成24年度に行った申請と同様、「香川県子育て行動計画策定企業認証登録等」及び「市が主催する男女共同参画推進に関する研修会」等への参加とする。 また、追加受付時やホームページで研修会開催の周知を積極的に行う。							
	実績	年度当初より、各担当課所管の講演会、研修会や県主催の講演会に係る日程を市ホームページで周知に努めた。平成26年1月に追加受付を行ったが、建設工事においては市内に本社を有する事業者からの申請はなかったため、新たに研修会への参加をした事業者があったかどうかは不明であった。							
担当課評価	事業成果	平成25年度における建設工事入札参加資格審査申請(追加追加受付)では、市内業者からの申請がなかったものの、名簿登録済の事業者から次年度の申請に係る講演会に関する問合せ等があったため、一定の周知効果はあったものと思われる。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	講演会等の日程について、更新が遅れないよう努めるとともに、男女共同参画に係る新たな加点項目や配点について検討を要する。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	32	企業や団体に対する男女共同参画への積極的な取り組みの推奨*	管理番号	32-3
-----	----	-------------------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	市内企業の多くが中小企業であり、職場や雇用における男女共同参画意識はまだ浸透しておらず、女性登用が進んでいない状況である。								
計画・実績	実施計画	産業振興にかかる企業ニーズ調査において、女性経営者の数を調査する。							
	実績	企業ニーズ調査の設問のうち、「企業概要」の回答項目に代表者の性別欄を設け調査した。							
担当課評価	事業成果	市内企業における女性経営者の実態について把握できた。 (女性経営者数 400社中47社 11.7%)						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	次回の調査は未定であるが、継続的な調査の実施に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	33	女性の職業能力開発のための支援*	管理番号	33-1
-----	----	------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	○				
課題	育児等で退職後、スキル・経験はありながらも、職場経験のブランクや家庭との両立等により、再就職を希望しながらも職場復帰ができていない方への支援が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	女性の職場復帰について、国や県の支援等の情報をホームページで提供する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	育児等で退職後、スキル・経験はありながらも、職場経験のブランクや家庭との両立等により、再就職を希望しながらも職場復帰ができていない方への支援が必要である。									
計画・実績	実施計画	育児等で退職し職場復帰を希望する女性を対象に国が実施するスキルアップ支援等の情報をホームページで提供する。								
	実績	中小企業庁が実施する育児等で退職し職場復帰を希望する女性を対象とした職場実習支援についてホームページやチラシで情報提供した。								
担当課評価	事業成果	国からの受託業者と連携し、情報提供に努めることができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も機会あるごとに情報提供に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	34	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	管理番号	34-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	男女がともに生き生きと暮らすためには、仕事や家庭、地域生活などのバランスをとりながら多様な生き方が選択・実現できる環境が必要である。そのためにまずは市役所から、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた継続した取り組みを行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワーク・ライフ・バランス」をテーマにした職員研修を実施する。 ・情報紙ゆめやモデル校事業を活用してワーク・ライフ・バランスの必要性の啓発を図る。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女がともに生き生きと暮らすためには、仕事や家庭、地域生活などのバランスをとりながら多様な生き方が選択・実現できる環境が必要である。そのためにまずは市役所から、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた継続した取り組みを行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワーク・ライフ・バランス」をテーマにした職員研修を実施する。 ・情報紙ゆめやモデル校事業を活用してワーク・ライフ・バランスの必要性の啓発を図る。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・女性職員(担当長・主査級)フォローアップ研修の中で、ワーク・ライフ・バランスの必要性を啓発した。 ・管理職を対象にワーク・ライフ・バランス研修会を開催した。 ・モデル保育所での講演会において、ワーク・ライフ・バランスの必要性を啓発した。 							
担当課評価	事業成果	まず市役所の中から推進できるよう、昨年度未受講者を対象に管理職研修会を開催し、意識啓発を図ることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	職員研修をはじめ、今後も継続した取り組みが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	34	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	管理番号	34-2
------	----	--------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	男性の長時間労働や育児休業取得率の低さが常態化しているため、効果的な啓発を行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	ワーク・ライフ・バランスの必要性を広く知ってもらうため、引き続きホームページ(事業者向け)への情報掲載やパネル展の実施など啓発に努める。また、企業訪問の際に労働・雇用・福利厚生などについて情報提供・収集を図る。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男性の長時間労働や育児休業取得率の低さが常態化しているため、効果的な啓発を行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	ワーク・ライフ・バランスの必要性を広く知ってもらうため、引き続きホームページ(事業者向け)への情報掲載やパネル展の実施など啓発に努める。また、企業訪問の際に労働・雇用・福利厚生などについて情報提供・収集を図る。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスについてホームページに情報掲載した。 県労働政策課と連携し、8月19日～23日に市役所ロビーにおいてワークライフバランスパネル展を実施した。 企業アンケートや企業訪問において雇用・職場環境等についても一部情報収集した。 							
担当課評価	事業成果	企業・市民に対して情報発信・情報収集ができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	職場環境の改善に影響を与えるほどの成果は得られていないので、引き続き情報提供、情報収集に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	35	育児・介護休業制度などの啓発	管理番号	35-1						
担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	仕事と子育ての両立支援を推進していくためには、父親・母親がともに子育てに参加できる職場環境を作っていくことが必要である。									
数値目標	市役所男性職員の育児休業取得率 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		0.0%	0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%)	(5.0%)	(5.0%)	5.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	・庁内ネットワークを利用し、育児休業制度等について継続的に周知および啓発を行う。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									
前年度の計画・担当課評価等										
課題	仕事と子育ての両立支援を推進していくためには、父親・母親がともに子育てに参加できる職場環境を作っていくことが必要である。									
計画・実績	実施計画	・庁内ネットワークを利用し、育児休業制度等について継続的に周知および啓発を行う。								
	実績	・庁内ネットワークを活用し、男性職員も育児休業を取得できることを周知・啓発した。 ・男性職員が出生手続きにきた際、育児休業のチラシを配布した。(4~5人程度)								
担当課評価	事業成果	・男性職員から育児休業に関して問い合わせが出てきている。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・男性職員から育児休業に関して問い合わせはあるが、取得までには至っていない。引き続き、利用奨励に努める必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	35	育児・介護休業制度などの啓発	管理番号	35-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
								○		
課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	改正された育児・介護休業法についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	37	企業への両立支援の啓発と支援	管理番号	37-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
								○	
課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画	国が支援する両立支援助成金についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題									
計画・実績	実施計画								
	実績								
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	38	市民活動への参画の啓発	管理番号	38-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	ワーク・ライフ・バランスを推進するために、ロールモデルとなる企業や団体等を広く紹介する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・積極的に市民活動に取り組む企業等を情報紙等で紹介する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	ワーク・ライフ・バランスを推進するために、ロールモデルとなる企業や団体等を広く紹介する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・積極的に市民活動に取り組む企業等を情報紙等で紹介する。								
	実績	・駅前花壇の整備等を行うボランティアなど積極的に市民活動に取り組む企業等をフェイスブックで紹介した。								
担当課評価	事業成果	フェイスブックを利用して、積極的に男女共同参画に取り組む企業等を紹介することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	男女共同参画に積極的に取り組む、県内・市内の企業等の情報を収集し、啓発していくことも必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	39	働く男女の健康管理対策の推進	管理番号	39-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	市内企業の職場において、健康が確保されるよう企業における福利厚生を増進を図る。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	福利厚生サービスを提供する中讃勤労者福祉サービスセンターの運営を支援し、職場環境の充実を図る。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	40	多様な保育サービスの充実	管理番号	40-1
------	----	--------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28			
		こども未来部 幼保運営課 (～H25 子育て支援課)	●	●	●	○				
課題	社会情勢の変化から、保育に対するニーズが多様化してきているため、それに対応した保育サービスが必要となっている。									
数値目標	各種保育サービスを実施している施設数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
					別紙					
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の子育てと就労の両立を支援するため、延長保育実施園を増やす。 また、27年度に「病児・病後児保育事業」の実施機関を1か所増やせるよう調整する。 多様なニーズに応じた保育サービスの提供推進の継続。 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	社会情勢の変化から、保育に対するニーズが多様化してきているため、それに対応した保育サービスが必要となっている。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の子育てと就労の両立を支援するため、延長保育実施園を増やす。 多様なニーズに応じた保育サービスの提供推進の継続。 								
	実績	H25年度は延長保育の実施園を1箇所増設し、全体で11園となった。 休日保育事業は、実施保育所1園が保育士不足によりH25年度途中より休止となっている。今後、保育士の確保が出来た段階で事業の再開を見込んでいる。								
担当課評価	事業成果	保育士不足が深刻化するなか、特別保育の事業継続が概ね実施できていることは保護者支援につながったと考える。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	保護者の就労形態の多様化に伴い、求められる保育サービスも多様化しているが、保育士不足により事業の拡充が困難な側面も見られる。今後も保育士確保に努め、市民のニーズ量に添ったサービスの拡充について検討していきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	41	保育所と幼稚園の一元化の検討	管理番号	41-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課 (～H25 政策課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	/	/	/	
課題	管理番号41-2へ統合								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	/	/	/	/	/	/	/	/	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績	管理番号41-2へ統合								
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。								
計画・実績	実施計画	<p>○ 子ども子育て会議等の設置、本市における子ども子育ての施策の把握や評価など検証を行うとともに、子ども子育て支援事業計画策定にあたり、保育所・幼稚園に関する需要や支援施策が反映されているか等、子ども子育て支援施策の推進に関し、必要な事項について調査・審議を進めていくため、附属機関となる「子ども子育て会議」を設置する。</p> <p>○ 子ども子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査。市民が必要とする子育て施策にかかる需要量を的確に把握し、提供体制を確保するため、ニーズ調査を実施する。</p>						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<p>「子ども・子育て関連3法」の成立に伴い、平成25年4月に「丸亀市子ども・子育て会議」を設置。7月に第1回目の会議を開催し、今後の本市の子育て支援策の根幹となる「子ども・子育て支援事業計画」について諮問を行った。子育てに関わる多様な団体や年代の参画により、幅広い意見聴取を期待している。</p> <p>また、未就学児と小学生の保護者に対して子育て施策に対するニーズ調査を10月に実施した。平成27年度から新しい子育て支援制度が始まるが、調査で把握した需要量に対応できるよう、来年度半ばをめどに支援事業計画の策定を進めていく。</p>							
担当課評価	事業成果	平成26年度の機構改革で、保育所と幼稚園を一元的に管理する「こども未来部」を新しく設置し、子育て施策を最重要課題として推進していく。支援事業計画の進捗は、ほぼ予定どおりである。引き続き子ども・子育て会議に語りながら策定を進め、適切な子育てサービスを確保し、安心して子育てできる環境を整備していく。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	少子化が進行するなか、こどもの利益を第一に考えた施策を推進するとともに、ニーズに応じた施設の方向性も併せて検討していく必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	41	保育所と幼稚園の一元化の検討	管理番号	41-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	○			
課 題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。								
数 値 目 標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<p>○市民が必要とする子育て支援ニーズに応じた子育て施策を実行するため、子ども子育て支援事業計画を策定する。</p> <p>○地域のニーズを充足するため、保護者の就労形態に捉われず通園することができる認定こども園の導入も検討する。</p>								
実 績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課 題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。								
計画・実績	実施計画	<p>○就学前教育・保育統一指針作成委員会の設置 保育所と幼稚園の機能を有効に活用するために、保育所と幼稚園の一元化の方向で取り組むことを目指し、政策課や教育委員会と連携しながら就学前教育・保育の新しいプランの作成を進める。(丸亀元気っ子夢プランの作成)</p> <p>○相互理解を深めるため、保育所・幼稚園の職員同士の参観の機会を増やす。</p> <p>○子ども・子育て会議への参加 子育て支援新制度実施にむけて、市民のニーズに即した多様な子育て施策について検討する。(子ども子育て支援事業計画策定)</p>							
	実 績	<p>○丸亀元気っ子夢プランの作成委員会を6回開催し、本市の就学前教育・保育の新しいプランを策定した。</p> <p>○子ども・子育て支援法に基づく丸亀版の基本指針の内容を協議した。保護者へのニーズ調査を10月に実施した。</p>							
担当課評価	事業成果	「丸亀げんきっ子夢プラン」の策定にあたって、平成24年10月より幼稚園と保育所職員によって協議を重ねてきた。策定までの過程でお互いの共通点と相違点を知ることで理解しあう機会が持てた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	平成26年度には新たに、幼稚園と保育所事務等を一体的に執り行う「幼保運営課」が設置されることで、これまで以上に合同研修等で交流する機会が増える。当プラン作成に関わった職員のみならず、全職員が当プラン策定の主旨を共通理解できるように研修していくことが重要。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	41	保育所と幼稚園の一元化の検討	管理番号	41-3
------	----	----------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課 (～H25 学校教育課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
				●	●	/	/	/		
課題	管理番号41-2へ統合									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績	管理番号41-2へ統合									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。									
計画・実績	実施計画	○丸亀げんきっ子夢プラン作成委員会の設置 プラン作成を行うとともに、カリキュラム作成も行う。 ○研修会等の開催 幼稚園と保育所の教員がともに研修する機会を設け、保育についての共通理解を図る。 ○子ども子育て会議への参加								
	実績	・「丸亀げんきっ子夢プラン」作成委員会を6回開催し、プラン作成を行った。 4月18日、6月5日、7月10日、9月20日、10月28日、12月11日に開催 ・カリキュラム作成委員会を9回開催し、幼稚園と保育所の教員が共に研修を行った。 6月14日、7月26日、8月2日、8月23日、10月11日、11月15日、12月13日、1月16日、1月24日(幼稚園:6名、保育所12名) ・子ども子育て会議に参加した。 7月12日、9月10日、11月15日								
担当課評価	事業成果	・幼保の活動の中で、父親が参画できる内容を、幼保で共通理解できた。 ・互いの実践活動を紹介することを通して、互いに実践に取り入れ生かしていくことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・受け入れている年齢、家庭状況や施設の規模などによって、さらに検討すべきことが多くある。 ・父親の子育てへの参画は、就学前の施設だけでなく社会全体として捉えていかなければならないと再確認した。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	42	放課後児童対策の充実	管理番号	42-1
------	----	------------	------	------

担当部課		実施予定年度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	
教育部 総務課				●	●	●	○			
課題		児童福祉法の改正により、放課後留守家庭児童会の対象児童の範囲が明確化されたが、昨年度実施したニーズ調査の結果を把握した上で放課後児童健全育成事業の量の見込みと施設整備等の確保策について協議し、平成27年4月からの受入れが可能であるか検証する必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
放課後留守家庭児童会の充実(待機児童数) ※上段()内は予定数値		待機児童数	0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	(0)	維持	
実施計画及び実績										
実施計画		・放課後留守家庭児童会のニーズ調査の結果を盛り込んだ市子ども・子育て支援事業計画に基づいた取組を実施する。								
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題		平成27年4月から放課後留守家庭児童会の対象年齢を拡大する予定となっているので、施設整備等の検討が必要となっている。								
計画・実績	実施計画	・放課後留守家庭児童会のニーズ調査を実施する。								
	実績	・市子ども子育て会議を通じて、ニーズ調査を実施した。								
担当課評価	事業成果	市子ども子育て会議を通じて、放課後留守家庭児童会利用者保護者を対象にニーズ調査を実施した。 また、城乾青い鳥教室を屋外運動場に改築し、保育環境の改善に努めた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	現在、ニーズ調査の結果を集計しており、今後策定される市子ども・子育て支援事業計画に盛り込まれる。利用者のニーズに対応できるように、施設整備や指導員の確保が必要となる。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	43	地域で子どもを育てる環境の整備	管理番号	43-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28			
こども未来部 子育て支援課			●	●	○					
課題	身近な地域で乳幼児や親が気軽に集い、和やかな雰囲気の中で情報交換しあい、学びあえる場の整備が必要である。									
数値目標	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)の実施か所数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	1か所	1	2	(4) 3	(5)	(5)	(5)	5か所	
実施計画及び実績										
実施計画	子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施し、相互支援をする場として子育て支援拠点(旧ひろば型)を地域バランスを考慮しつつ、増設を進める。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	身近な地域で乳幼児や親が気軽に集い、和やかな雰囲気の中で情報交換しあい、学びあえる場の整備が必要である。									
計画・実績	実施計画	地域バランスを考慮しつつ、ひろば型子育て支援拠点の増設を進める。								
	実績	東中学校区(土器町に平成22年度設置)、飯山中学校区(飯山町東小川に平成24年度設置)に加え、綾歌中学校区(綾歌町栗熊)に平成25年度1ヶ所を設置した。平成26年度に南中学校区に1ヶ所開設できるよう準備をすすめた。								
担当課評価	事業成果	事業所が増えることにより、ひろばの認知度も上がり、憩いの場だけでなく子育て情報の発信源としての広がりも得られた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	保育所併設のセンター型とひろば型が同基準になったため事業所同士の交流を深め、協力して幅広い子育て支援を行なえるよう調整、指導を行なうことが課題である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	43	地域で子どもを育てる環境の整備	管理番号	43-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		教育部 学校教育課			●	○		
課題	子どもたちの育ちを家族だけでなく、地域全体で支えていく環境づくりが必要である。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績								
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育の各学校群連携協議会での取組を推進し、地域で子どもたちを育てる気運を高め、体制を整える。 ○地域に根ざした団体等と連携して、補導・相談・育成の業務に取り組む。 ○少年育成センターだより「かめっこ」の発行 							
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	子どもたちの育ちを家族だけでなく、地域全体で支えていく環境づくりが必要である。							
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育の各学校群連携協議会での取組を推進し、地域で子どもたちを育てる気運を高め、体制を整える。 ○地域に根ざした団体等と連携して、補導・相談・育成の業務に取り組む。 ○少年育成センターだより「かめっこ」の発行 						
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6～7月、1～2月に、6つの連携協議会の全てに教育長や職員が参加し、地域が一体となって子どもを育てることの重要性について、意見交換を行った。 ・少年育成センターだより「かめっこ」を発行した。 4月、6月、8月、10月、12月、2月号 						
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの健全な育成に取り組んでいくことが必要だという気運が高まってきた。 ・地域が主体的、積極的に子どもの育成にかかわっていきこうという動きが見られるようになった。 					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・高まった気運や行動を大切にしながら、さらに発展・拡充させていく必要がある。 ・啓発活動にも力を入れ、学校、家庭、地域が一体となった取組を知ってもらう必要がある。 						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	44	障がいや病気がある子どもを育てるための支援	管理番号	44-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	子ども未来部 幼保運営課 (～H25 子育て支援課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
課題	障がいや発達障がいがある子どもが増えてきており、その子どもたちや保護者を支えていく体制を充実させていく必要がある。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<p>○発達障害児支援協働事業の充実、拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、巡回カウンセリングや保育士の勉強会などを実施し、障がい児保育の充実を図る。 ・「すきっぷ」や「ほっぺ」などに加えて、H26年度から臨床心理士等による個別相談「ま～る」を毎月2日間実施し、保護者等の相談事業を拡充する。 <p>○発達障がい児担当保育士への専門家による研修の実施</p>								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	発達障がい児等への保育サービスの提供が以前にも増して求められている。								
計画・実績	実施計画	<p>・障がい児支援、発達障がい児支援の充実、拡大</p> <p>発達障害児支援協働事業として、NPOの協力のもと、巡回カウンセリング・相談事業等を実施することにより、障がい児保育の充実を図る。</p> <p>巡回カウンセリングを各保育所毎に年3回程度実施</p> <p>個別相談を前年度同様に継続して実施</p> <p>・加配保育士に対する専門家による研修の実施</p> <p>* 発達障害児担当保育士</p>						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<p>巡回カウンセリング 64回開催</p> <p>個別相談 63回実施</p> <p>加配保育士研修会 5回実施</p>							
担当課評価	事業成果	巡回カウンセリング、加配保育士研修会を実施することで、保育士からカウンセラーに対する積極的な質問も多く見られ、保育士の発達障害児等の保育の向上に繋がっている。個別相談では件数が増加しており、保護者の理解と心の安定に繋がっている。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も加配保育士への研修を継続して実施し、発達障がいについての正しい知識や理解、専門性の向上を図ることが大切である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	44	障がいや病気がある子どもを育てるための支援	管理番号	44-2
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		教育部 学校教育課			●	⇒			
課題	障がいがある子どもや発達障害があるため困り感をもつ子どもが増えている現状から、その子どもたちや保護者を支えていく体制を整えていく必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	障がいがある子どもや発達障害があるため困り感をもつ子どもが増えている現状から、その子どもたちや保護者を支えていく体制を整えていく必要がある。								
計画・実績	実施計画	○発達障害児支援協働事業の充実、拡大 発達障害巡回相談活動の充実を図る ○特別支援教育支援員の幼稚園、学校への配置 障がいがある子どもに寄り添い支援する特別支援教育支援員を配置し、子どもたちへの手厚い指導が行えるようにする							
	実績	・発達障害巡回相談活動を実施。 34園・校、139件の巡回相談を行った。 ・特別支援教育支援員を、幼稚園に27名、小・中学校に32名配置し、児童生徒の支援を行っている。							
担当課評価	事業成果	・巡回相談により、早期の支援を専門家の指導を仰ぎながら実践できた。子どもだけでなく、保護者との相談も実施し、個別の対応でも成果をあげた。 ・特別支援教育支援員によって、日常生活上の介助、学習支援、学校生活内での移動介助など、学校の教員だけでは支援できない部分で成果をあげた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・支援や相談を必要とする子どもたちが増加しており、効率的な相談活動の計画、及び、よりきめ細かい対応が必要である。 ・特別支援学級の子どもの数が増加傾向にあり、特別支援教育支援員の効果的な配置と増員に取り組む必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	44	障がいや病気がある子どもを育てるための支援	管理番号	44-3
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
こども未来部 子育て支援課				●	○				
課題	障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりが必要となっている。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	「乳幼児医療」として、出生から7歳誕生日月末までだった受給資格を、平成26年度より「こども医療」として、中学校卒業までに年齢を拡充し、子どもの通院・入院にかかる保険診療の自己負担分の医療費を助成する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりが必要となっている。								
計画・実績	実施計画	「乳幼児医療」として、出生から7歳誕生日月末までであった受給資格を、平成26年度より「こども医療」として、中学校卒業までに年齢を拡充し、子どもの通院・入院にかかる保険診療の自己負担分の医療費を助成する。							
	実績	平成26年4月1日からの制度改革に伴い、平成26年2月12日から、新たに「こども医療」の助成対象者となる子ども(平成11年4月2日～平成20年4月1日生まれ)に対し、申請受付を行った。26年3月31日現在で約8,600人の内約95%の子どもに「こども医療証」をお渡した。また、現行の乳幼児医療証を持っている子どもに対しては、4月1日から使用できる新しい医療証を3月上旬に郵送した。香川県下の医療機関等や審査支払機関の協力のもと、26年4月からの円滑な事業開始に向けた準備を25年度内に、ほぼ終えることができた。							
担当課評価	事業成果	「こども医療」の対象となるほとんどの子どもに医療証を交付することができたため、4月からの新制度開始の周知と準備ができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・「こども医療」の申請をされていない5%の保護者に対しては、引き続き申請を促していく。 ・医療費の増加が見込まれるため、市民に対し適正な受診を心がけていただくよう周知を行う必要がある。 							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	45	児童虐待の実態把握と対策	管理番号	45-1
------	----	--------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	⇒			
課題	児童虐待の被害者の内訳は、実母が半数以上という統計結果から、いかに母親の精神的負担をケアしていくのが課題となる。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	児童虐待の被害者の内訳は、実母が半数以上という統計結果から、いかに母親の精神的負担をケアしていくのが課題となる。								
計画・実績	実施計画	被害者の内訳は、実母が半数以上という統計結果から、いかに精神的負担をケアしていくのが課題となる。そこで、新生児訪問を実施している健康課との連携をさらに強化し、フォロー家庭への同行訪問を充実させ、そこから支援へ導いていく。また、地域の見守り協力を得ることで早期発見につながり、予防にもなると思われるので、主任児童委員と協力しながら地域への啓発に力を入れる。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特定妊婦及び養育不安の事案について、丸亀市要保護児童対策地域協議会設置要綱に定める実務者会議で毎月案件を協議した。 ・必要に応じて家庭訪問時に家庭児童相談員も同行した。 ・地域へも見守り協力を積極的に依頼したり、全国児童虐待防止月間にあわせて11月11日に市内大型ショッピングセンターにおいて、市と丸亀市民生委員児童委員協議会連合会主任児童委員部会が共同で「児童虐待防止キャンペーン」啓発活動を実施した。 							
担当課評価	事業成果	丸亀市要保護児童対策地域協議会設置要綱に定める実務者会議で毎月案件を協議するとともに、必要に応じて家庭訪問時に家庭児童相談員も同行することで、その後の子育て支援へつないでいくことができた。地域へも見守り協力を依頼したり共同事業実施によって、より連携が図れるようになった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	虐待防止の取り組みは、関係する各機関の相互の連携が極めて重要であり、関係機関・団体、さらには地域住民も含めた継続的な啓発活動と支援体制による、日頃からの見守り活動、情報共有が大切であると思われる。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	46	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の実行	管理番号	46-1
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	既婚・未婚・子どもの有無・性別に関係なく全職員の「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるような環境づくりに取り組んでいくことが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・計画年休の推進・・・各所属ごとに年次休暇の計画書を作成し、計画的な年次休暇の取得を推進する。 ・超過勤務の縮減・・・「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして超過勤務の縮減に取り組む。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	既婚・未婚・子どもの有無・性別に関係なく全職員の「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるような環境づくりに取り組んでいくことが必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・計画年休の推進・・・各所属ごとに年次休暇の計画書を作成し、計画的な年次休暇の取得を推進する。 ・超過勤務の縮減・・・「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして超過勤務の縮減に取り組む。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・計画年休について、その取得を推進するとともに、定期的に各課の取得状況報告を受けた。 ・庁内ネットワークを利用して「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして周知を行った。 								
担当課評価	事業成果	「ノー残業デー」の呼びかけを行ったが時間外が増加した。瀬戸内国際芸術祭や機構改革の引越し等が影響したものと思われる。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次年度以降も引き続き計画年休の推進及び超過勤務時間の削減を推進していきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	46	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の実行	管理番号	46-2
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
こども未来部 子育て支援課					○				
課題	次代の社会を担う子どもが、心身ともに健やかに生まれ育成される環境づくりに努める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	次世代育成支援行動計画は、平成26年度までとなっており、平成27年度以降はすべての子どもの健やかな成長を支える社会の実現を目指して、「子ども子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育て家庭の支援施策を計画的に推進していく。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題									
計画・実績	実施計画								
	実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	47	介護保険サービス対象者への支援の充実	管理番号	47-1
-----	----	--------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
								○		
課題	高齢者を地域・社会で支え、安心して暮らせる介護体制を整える必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	特別養護老人ホーム(広域型)の開設時に必要な備品購入等に要する経費を助成し、平成26年度における施設開設を円滑に進め、介護基盤の充実を図る。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績									
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	48	介護・看護・介助者への支援の充実	管理番号	48-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	○				
課題	介護者の多くは女性であり、介護の孤立を防止し介護負担を軽減するために、介護情報の提供や知識・技術の習得の機会をつくり、仲間づくりを勧めていく必要がある。									
数値目標	※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	介護者交流会の開催数	年2回	年6回	(年6回) 年5回 (年4回)	(年11回) 年16回 (年13回)	(年11回) (年13回)	(年11回) (年13回)	(年11回) (年13回)	年5回	
	介護教室の開催数	年2回	年4回	年8回	年13回				年5回	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民の身近な相談場所であるランチにおいて、介護者を対象とした介護教室の開催や介護者交流会を行う。 主たる介護者とその人を支える他の家族が参加しやすい教室開催を検討する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	介護者の多くは女性であり、介護の孤立を防止し介護負担を軽減するために、介護情報の提供や知識・技術の習得の機会をつくり、仲間づくりを勧めていく必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 認知症家族交流会において、男性の認知症介護経験者による講話と座談会を行う。 市民の身近な場所であるランチにおいて、介護者の介護教室の開催や介護者交流会を行う。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 認知症家族交流会を6回実施し、毎回ミニ講座と座談会を行った。初回には男性の介護経験者の講話を行った。 認知症家族のための支援講座を3回実施した。 市内5カ所のランチにおいて介護教室を合計10回開催した。介護教室と併せて介護相談や介護者の交流会を行った。 								
担当課評価	事業成果	認知症家族交流会や介護教室には、男性の参加者もあり男女双方の視点から介護に関する情報提供ができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	男性の参加者は増加傾向にはあるが、1~2割であることから男性介護者の実態把握及び男性の介護に関する関心を高めるアプローチが必要である。ランチでの介護教室が介護者にとってタイムリーな場となるよう検討を重ねていく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業号	49	男女共同参画意識の確立	管理番号	49-1
-----	----	-------------	------	------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			○	●	●	⇒				
課題	男女共同参画は児童期からの意識づけが必要。農村女性が持つ知恵と工夫をどのように活かし、伝承していくかが課題である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女共同参画は児童期からの意識づけが必要。農村女性が持つ知恵と工夫をどのように活かし、伝承していくかが課題である。									
計画・実績	実施計画	児童が行事に参加しやすい夏休みに、綾歌、飯山地区で「夏休み親子料理教室」を開催。男女児童の参加を呼びかける。								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 飯山町生活研究グループ連絡協議会(飯山町連)が男女児童の参加を呼びかけ、平成25年7月31日(水)実施。小学生16名、幼児2名、合計18名(うち男子は7名、女子11名)、保護者9名(女性)、グループ員11名が参加。 綾歌町連は平成25年8月22日(木)に実施。小学生4名、幼児1名、合計5名(うち男子5名)、保護者1名(女性)、グループ員35名が参加。 								
担当課評価	事業成果	男子小学生の参加が多かったことは、幼少期からの家事に対する協力意識を高めるのに有効だったと思う。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	調理だけでなく、栄養についても男女とも幼少期から学習しておく必要があると思う。調理実習の前に簡単でもよいので、学習機会を設けたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	52	女性が働きやすい環境整備*	管理番号	52-1
------	----	---------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市内企業の多くが中小企業であり、業種によって女性参画の意識にばらつきが見られる状況である。									
計画・実績	実施計画	産業振興にかかる企業ニーズ調査において、業種別に女性参画が把握できるような調査項目にする。								
	実績	企業ニーズ調査の設問のうち、商工業や小規模事業者における女性参画率を把握できるよう調査した。								
担当課評価	事業成果	市内企業における女性参画の実態を把握できた。 (小規模事業者の回答者209社のうち 従業員の女性が占める割合36.5%) (商業・サービス業の回答者142社のうち 従業員の女性が占める割合 48.3%) (製造業の回答者173社のうち 従業員の女性が占める割合 28.7%)						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次回の調査は未定であるが、継続的な調査の実施に努めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	かがわ男女共同参画推進員の活用と各地域での男女共同参画を推進する人材の育成に取り組む必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーの養成(かがわ男女共同参画推進員の地域での活動に対する協力・支援) ・各地域において男女共同参画を含めた人権啓発推進リーダーを養成する。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	かがわ男女共同参画推進員の活用と各地域での男女共同参画を推進する人材の育成に取り組む必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーの養成(かがわ男女共同参画推進員の地域での活動に対する協力・支援) ・各地域において男女共同参画を含めた人権啓発推進リーダーを養成する。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・人権リーダー養成講座の中で、男女共同参画を含めた人権啓発推進リーダーを養成した。 ・女性リーダーの養成につながるよう、かがわ男女共同参画推進員の活動に協力した。 							
担当課評価	事業成果	人権リーダーを養成し、地域での取り組みにつながるよう支援することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	地域で活動する女性たちが女性リーダーとなり、活動しやすい環境を整備することが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	○			
課題	親子や異年齢で楽しめる行事や生涯学習の場となる講座の開催及びボランティア育成の必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も参加できるような子ども向けの行事を休日に開催する。 ・ボランティアに関心のある方達を対象に図書館ボランティアの養成講座を行い、各自の自由な時間に、それぞれの得意分野を活かしたボランティア活動を行う。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	親子や異年齢で楽しめる行事や生涯学習の場となる講座の開催及びボランティア育成の必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も参画できるような子ども向けの行事を休日に開催する。 ・ボランティアに関心のある方達を対象に図書館ボランティアの養成講座を行い、各自の自由な時間に、それぞれの得意分野を活かしたボランティア活動を行う。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会／松本猛読書講演会、久保田雅人工作SHOW他 参加者：1,077人(男性358：女性719) ・講座／朗読講座、郷土の歴史講座、古事記を学ぶ会、アナウンサー朗読会他 参加者：641人(418：223) ・講座／サイエンス教室、図書館寄席、人形劇他 参加者：419人(170：249) ・展示／新美南吉展、いわさきちひろ絵本展、まんが本展、郷土資料展他 参加者：10,826人(4,173：6,653) ・子どもの行事／おはなし会、てづくり教室、日曜TVシアター他 参加者：3,535人(1,368：2,167) ・ボランティア養成講座／久保田雅人工作研修会、コーティング&修理講習他 参加者：47人(14：33) 							
担当課評価	事業成果	<p>休日に行事を行ったり、親子での参加型の行事を取り入れることで行事に参加する人数が増えた。また平日には、郷土にまつわる歴史講座など、地域に根ざした生涯学習的な講座を行い、各世代への興味や関心のある行事の開催に努めた。</p>						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	親子や異年齢で楽しめる行事や、生涯学習的講座等、各世代の市民が興味・関心を持ち、より楽しめる行事を継続していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-3
------	----	-----------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	高齢者が住みなれた地域で、自分らしく活動し続けられるような環境整備が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・地域で実施している、介護予防コミュニティ事業への情報提供および実情に応じた支援								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	高齢者が住みなれた地域で、自分らしく活動し続けられるような環境整備が必要である。								
計画・実績	実施計画	・地域で実施している、介護予防コミュニティ事業への情報提供および実情に応じた支援							
	実績	・既に取り組んでいるコミュニティ(城乾・垂水・広島・栗熊・飯山北・土器・岡田・飯山南・城坤・郡家・城西)において、地域の実情に合った取り組みが継続できるよう、連絡会・研修会等を開催した。							
担当課評価	事業成果	地域の実情に応じた支援を行うことにより、活動が継続できている。 誰もがなる可能性がある認知症を予防することについて、男女が共に参加できる事業として展開されている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	地域全体への情報提供が十分に行われるように地域の実情に応じた支援が必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-4
------	----	-----------------	------	------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	地域活動における男女共同参画を推進するためには、男女がともに参加しやすい環境を整える必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	地域活動における男女共同参画を推進するためには、男女がともに参加しやすい環境を整える必要がある。									
計画・実績	実施計画	・綾歌、飯山地区で「夏休み親子料理教室」を開催する。男女児童・保護者の参加を呼びかける。								
	実績	・飯山町生活研究グループ連絡協議会(飯山町連)が、グループ員を通じて男女児童・保護者の参加を呼びかけ、平成25年7月31日(水)実施。 小学生16名、幼児2名、合計18名(うち男子は7名、女子11名)、保護者9名(女性)、グループ員11名が参加。 ・綾歌町連は平成25年8月22日(木)に実施。 小学生4名、幼児1名、合計5名(うち男子5名)、保護者1名(女性)、グループ員35名が参加。								
担当課評価	事業成果	調理実習後の試食タイムの時、丸亀市生活研究グループと地域の小学生との対話交流ができ、地域ぐるみでの男女共同参画意識をめばえさせていくことの重要性を認識した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	共働き世帯が増加するなか、忙しい母親世代にも地域の中での子育てや幼少期からの男女共同参画の考え方を意識してほしい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-5
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	地域活動における男女共同参画を推進するリーダーの養成が求められる。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	人権啓発推進リーダー養成講座を創設し、コミュニティ等地域の人権リーダーを養成する。講座の内容に男女共同参画を取り入れる。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	地域活動における男女共同参画を推進するリーダーの養成が求められる。									
計画・実績	実施計画	人権啓発推進リーダー養成講座を創設し、コミュニティ等地域の人権リーダーを養成する。講座の内容に男女共同参画を取り入れる。								
	実績	人権リーダーを養成するため、女性の人権・男女共同参画をはじめ様々な人権課題について学ぶ講座を実施した。個別テーマにも、女性に対する暴力や児童虐待、災害時の人権など身近に起きる問題を取り入れた。6名の人権リーダーを養成した。								
担当課評価	事業成果	地域において各種人権啓発や相談を受ける体制づくりが一歩前進した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も継続して実施し、人権リーダーを各コミュニティで養成し、人権リーダーと協力して地域での人権啓発を進める。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-6
------	----	-----------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
						○			
課題	生活者の視点やニーズを取り入れたまちづくりを進めるために、男女を問わず多くの市民の声を聴く必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・開催を希望するコミュニティにおいて、コミュニティセンター市長懇談会を開催する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等

計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	55	地域おこし・観光振興での男女共同参画の推進	管理番号	55-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	産業文化部 文化観光課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	●	○		
課題	新事業の企画を行う際に、男女をはじめさまざまな立場の意見が反映できる機会が必要であり、また事業開催の周知方法についても工夫する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	観光振興事業の企画を行う際に、男女をはじめいろいろな立場からの意見が盛りこまれるよう配慮し、取り組む。事業開催時においてもいろいろな立場の方々が楽しめるような内容になるよう工夫する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	事業実施において、企画・立案から男女双方の意見が反映できる機会が必要であり、また事業開催の周知方法についても工夫する必要がある。									
計画・実績	実施計画	観光振興事業の企画・実施にあたり、老若男女を問わず、事業に参加・協力していただける方の立場に立った意見が盛りこまれるよう配慮する。事業開催時においても男女双方が楽しめるようなものになるよう工夫する。								
	実績	お城まつりの総踊りにおいて、昨年に引き続き、小学生も踊りに参加してもらえるよう各校に呼びかけ募集した。昨年より希望者が少なかったため再募集し、参加者数の増加に努めたが、昨年より参加者数が減少した。								
担当課評価	事業成果	昨年より周知を強化し、お城まつり総踊りの小学生の参加を呼びかけたが、参加者は減少した。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	周知を強化したにもかかわらず、参加者が減少したことから今後は違う視点からの方策を考えていく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	56	防災分野における女性参画の拡大	管理番号	56-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		●	●	●	○				
課題	防災の取り組みを進めるにあたっては、女性の視点を盛り込むことが必要であるが、丸亀市における女性消防団員数が増加せず、定員(38名)が充足していないことが課題である。								
数値目標	女性消防団員数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
		23人	22	(23) 23	(25) 24	(29)	(33)	(38)	38人
実施計画及び実績									
実施計画	継続して、現在加入している女性消防団員が、自分の周りの女性に加入の呼びかけを行うことで、加入者の増加を図る。同様に、男性消防団員等にも、身近な女性への勧誘を依頼する。								
実績									
担当課評価	事業成果								達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	防災の取り組みを進めるにあたっては、女性の視点を盛り込むことが必要であるが、丸亀市における女性消防団員数が増加せず、定員(38名)が充足していないことが課題である。								
計画・実績	実施計画	継続して、現在加入している女性消防団員が、自分の周りの女性に加入の呼びかけを行うことで、加入者の増加を図る。同様に、男性消防団員等にも、身近な女性への勧誘を依頼する。平成25年度からは女性消防団員による防火宣伝等の広報活動を保育所等で行う予定であり、その活動が保護者等を通じて広く知られることで、女性消防団への入団を増やすよう計画している。							
	実績	女性団員の募集については、従来どおりの勧誘を行うとともに、9～10月にかけて五つのコミュニティだよりに女性消防団員募集の記事を掲載してもらった。そうした取り組みの結果、女性団員の入団が2名あったが、1名が退団したため、25年度は1名の増にとどまった。 また、保育所での防火宣伝等の広報活動については、応急手当指導員資格の全員取得を目指すこととしたため、今年度は実施を見送った。							
担当課評価	事業成果	女性団員に関しては、今年度に4人の入団を見込んでいたが、実績は2名であった上、退団者が1名出てしまい、人数は満足できていないが、今までは無い取り組みを行ったことで、今後の展開が期待される。一方、保育所での防火宣伝等の広報活動に関しても、取り組みができなかったとはいえ、女性団員全員が応急手当指導員を目指すという目標をもったことで、各団員の意欲の向上を図ることができた。							達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	女性団員の募集については、従来どおりの勧誘のほかコミュニティだよりなどの新たな広報手段を今後も模索するとともに、今入団している人から退団者を出さない方策についても検討したい。 また、保育所での防火宣伝等の広報活動については、応急手当指導員資格の全員取得を達成したあと取り組んでいきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	56	防災分野における女性参画の拡大	管理番号	56-3
------	----	-----------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		市長公室 危機管理課	●	●	●	○			
課題	地域ごとで行われる防災意識を高めるための防災訓練に、広く大勢の方に参加してもらうことで、女性の視点から見た意見も反映させていきたい。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	各地域の防災訓練においては、これまでに参加したことがない女性に、いろいろなメニューに積極的に参加してもらい、女性ならではの意見ももらう。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	地域ごとで行われる防災意識を高めるための防災訓練に、広く大勢の方に参加してもらうことで、女性の視点から見た意見も反映させていきたい。								
計画・実績	実施計画	各地域の防災訓練においては、女性にもいろいろなメニューに積極的に参加してもらい、女性ならではの意見ももらう。							
	実績	各コミュニティにおける自主防災訓練において、炊き出し訓練、消火訓練、救急救助訓練など様々な訓練に、参加者全員に直接的に参加していただき、女性の場合は、どのように対応すればいいか等について実地体験を積んでいただいた。							
担当課評価	事業成果	基本的には、自主防災訓練に参加していただいた方全員に直接体験していただくようにしていたことから、体験を通じて、さまざまな意見をいただいた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	自主防災訓練へ参加してくださる方は、毎回、ほぼ固定化しているため、実質的な参加者の数を増やす方法を模索したい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	57	環境問題、消費者教育への男女共同参画の取り組みの拡大	管理番号	57-1
------	----	----------------------------	------	------

担当部課	生活環境部 環境安全課 (～H25 環境課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	⇒				
課題	女性だけでなく、男性にも関心をもってもらい環境保全に加わるよう促すことが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性だけでなく、男性にも関心をもってもらい環境保全に加わるよう促すことが必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会実現のための情報提供 環境美化推進員は男性が7割を占めるので、男性にも関心を持ってもらうため9月の環境講演会を案内する。 特に環境美化推進員には早い段階から講演会を周知する。 環境にやさしい事業所に、6月・9月の環境講演会の参加を呼びかける。 環境講演会等の情報提供に際し、男女共同参画に配慮した広報・周知を行う。 								
	実績	環境美化推進委員、環境にやさしい事業所に個別に講演会等の参加案内を行った。また、ホームページ、広報に講演会の案内を掲載し、参加の促進を行った。これにより、参加者における男女比は、ほぼ同じ(男:49名・女:47名)となった。								
担当課評価	事業成果	講演会参加者の男性比率が上がり、男性も環境保全に関心を持ち始めていただけた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	広報等での参加案内の結果、講演会出席者人数は例年並みの人数が集まったが、内訳では環境美化推進委員の出席人数がこれまで同様低調であったので、引き続き、広報、ホームページ等での参加呼びかけに力を入れるとともに環境美化推進員には、事前周知を継続して参加を促していく。								